

おかげさまで 創立30周年

# 柏崎フィルハーモニー管弦楽団

## 創立30周年記念・第27回 定期演奏会

・ブラームス

『大学祝典序曲』 作品80

・チャイコフスキー

ヴァイオリン協奏曲ニ長調作品35

・ベートーヴェン

交響曲第5番ハ短調作品67『運命』

ヴァイオリン独奏

柏崎市出身 読売日本交響楽団 ヴァイオリニスト

小杉芳之

指揮

丸山嘉夫

客演コンサートマスター

三溝健一

2019.10.20(日)

13:00開場 14:00開演

柏崎市文化会館

アルフォーレ大ホール

13:15~  
ロビーコンサートを  
お楽しみ下さい

入場料 ¥1,000 高校生以下無料(ただし整理券が必要です)

■プレイガイド(入場券・入場整理券取扱い)

アルフォーレ、柏崎市産業文化会館、柏崎芸術協会、わたじん楽器ララフィ

■お問い合わせ・チケット予約 電話 090-4837-8629(団長 須田)

■未就学児のご入場につきましては他のお客様のご迷惑とにならないようご配慮をお願いします

主催: 柏崎フィルハーモニー管弦楽団

後援: 柏崎市/柏崎市教育委員会/(公財)かしわざき振興財団/柏崎文化協会/柏崎芸術協会

柏崎音楽協会/新潟日報社/柏崎日報社/柏新時報社/柏崎コミュニティ放送(FMピッカラ)

## 小杉芳之 こすぎ よしゆき

柏崎市出身、柏崎小学校、柏崎市立第一中学校、柏崎高等学校卒業、  
読売日本交響楽団 ヴァイオリニスト



3歳よりヴァイオリンを始める。1993年東京芸術大学入学。同年、けいはんな世界音楽学校フェスティバル、国内学生コンサートに於いて東京芸術大学の学生代表として弦楽四重奏を演奏。また、若い弦楽四重奏団のための室内楽アマデウスコースに於いて、室内楽をノバート・ブレイニン、ジークムント・ニツセル、マーティン・ロベットの各氏に指導を受ける。

1995年第16回霧島国際音楽祭に於いて音楽祭奨励賞(山形屋賞)及び奨学金を授与される。同年、第5回日本クラシック音楽コンクール全国大会に於いて最高位受賞。1996年日本シマノフスキー協会のオーディションに合格、フレッシュコンサートに出演。また、オランダ・ミュージックセッションに於いて、アーロン・ロザンド、イーゴリ・オイストラフの各氏に指導を受ける。

1997年東京芸術大学卒業、同大学同声会主催の卒業演奏会に出演。第18回霧島国際音楽祭に於いて特別奨励賞(トヨタ自動車賞)及び奨学金を授与される。同年、第8回日本モーツァルト音楽コンクール第3位入賞。

1999年、霧島国際音楽祭20周年記念特別演奏会、及び第20回草津夏期国際音楽フェスティバルに出演。

2001年トマム夏期セミナーにてマスタークラスを受講。藤原浜雄、三上桂子の各氏に指導を受ける。

2004年JTアートホールにおけるアフィニスアンサンブルセレクション「読売日本交響楽団メンバーによる弦楽六重奏」に出演、「音楽の友」誌上にて好評を得る。

これまでにヴァイオリンを、岩谷悠子、瀬戸瑤子、澤和樹、藤原浜雄の各氏に師事。2000年より読売日本交響楽団ヴァイオリニスト。

## 丸山 嘉夫 まるやま よしお

柏崎フィルハーモニー管弦楽団 常任指揮者



長野市出身。武蔵野音楽大学作曲科卒業。グスタフ・マーラーの高弟クラウス・プリングスハイム氏に師事。

1975年、東京室内歌劇場監修の東京モーツァルトサロン「日本歌曲の夕べ〜うたう会〜」で最初の作品が紹介されて以来、作曲家として創作活動を展開。代表作品のいくつかはニューヨーク、ヴェネチア、ワイマールなど海外にも紹介されている。

柏崎フィル常任指揮者には2006年に就任。柏崎は恩師プリングスハイム氏がかつて夏季を過ごした地でもあり、所縁が深い。

著書に、聴音ソルフェージュ《聴音に強くなる新しい音感訓練》(龍吟社)がある。アルモニア音楽工房主宰。

## 三溝 健一 さみぞ けんいち

客演コンサートマスター



松本市出身。4歳よりヴァイオリンを始め、片岡世界、正岡絃子、山岡耕筈、天満敦子の各氏にヴァイオリンを、東京音楽大学にて井上將興氏にヴァイオリン及び室内楽を師事。肥沼きよ、竹内邦光、丸山嘉夫、松本紀久雄、汐澤安彦の各氏にピアノ、ソルフェージュ、音楽学、指揮法を師事。大学在学中よりソロ、室内楽、オーケストラ、オペラ等、幅広く音楽活動を行い、現在は「音泉室内合奏団」を主軸に活動を展開、編曲も多数手がけている。音泉室内合奏団/ソロ・コンサートマスター・音楽監督池袋音楽学院講師Gruppo Viol ini主任講師。Musica Rospo主幹。